

第45回 TSUNAGU食堂（2026年1月）報告



開催日、場所	2026年1月11日（日）11時～ 横浜市金沢区釜利谷東ハイツ第2集会所
内 容	防災プロジェクト、あたまおしりゲーム、豪華景品争奪あみだくじ大会
参加人数	70名
配布品	お米5キロ×3袋、掛け時計、缶詰、ジュース、油、お菓子、お弁当、各種食品や飲料、レベルアップ
<div data-bbox="240 913 301 945" data-label="Caption"> <p>写真</p> </div> 	
	<p>2026年最初のTSUNAGU食堂は、70名のお申し込みをいただき開催しました。年明け最初の開催ということもあり、久しぶりに顔を合わせることが多く、「明けましておめでとう！」「今年もよろしくね！」「自然と声をかけ合う姿が見られ、会場は新年らしい温かな雰囲気になってスタートしました。また、前日は凄風が強く、「昨日すごかったね」と参加者同士の会話の中でも話題に。今回はその出来事をきっかけに、日常の出来事を防災につなげて学べる内容で実施しました。</p> <p>① 防災の取り組み：防災クイズ</p> <p>今回の防災プログラムは、TSUNAGU食堂恒例の「防災クイズ」。子どもたちが楽しみながらも「もしもの時に命を守る知恵」を身につけられるよう、身近な視点から出題しました。まずは最初、前日の強風に触れながらの問いかけです。「昨日は凄風が強かったね！台風や暴風が来る前、窓ガラスへの正しい対策はどれ？」「子どもたちは元気に手を挙げ、「雨戸」「テープ貼る！」と次々に回答。台風が来る前の備えがどれほど重要か、改めて確認する時間となりました。続いて出題したのは地震の直後の行動に関するクイズ。「地震の直後、『靴下』を履くべき一番の理由は何？」「この問題は意外と難しく、「寒いから？」「足が濡れないように？」と答える子もいましたが、災害時はガラス片などで足を怪我するリスクが非常に高いことを解説すると、「そういことか！」「と納得する声が上がりました。さらに、「地震のあと、家の中で『鏡』をすぐ確認したほうがよい理由は？」という問題では、割れた鏡が思わぬ大けがにつながる危険性があることを伝え、日常の中では見落としがちな「危険ポイント」への意識も高まりました。最後は、「災害時、ペットボトル飲料で一番後出しにしてよいのはどれ？」「という実践的な問い。飲み物をどう使うかは非常時の生活に直結するため、親御さんにも前もって考えている姿が印象的でした。子どもたちが楽しみながら「自分で考える」時間になり、親子で防災について話すきっかけにもつながるクイズとなりました。</p> <p>② あたまおしりゲーム</p> <p>続いては、久しぶりに登場した「あたまおしりゲーム」！音楽に合わせて元気に踊りながら、みんな夢中で参加しました。子どもたちの踊りがとにかく可愛く、会場全体が笑顔になる微笑ましい時間となりました。問題は、穴あきの言葉で完成させる形式です。まずは、Q おしりこれは簡単すぎて全員が正解に！「おかし！」の答えが会場に響き、みんなニコニコとした（簡単すぎてスタッフは少し反省…笑）。次は少し難易度アップ。Q サロシス 用意していた正解は「サングラス」でしたが、なんと「サスペンス」と答えた子が登場！予想外すぎる回答に、会場中が「ー！？」と大盛り上がり。子どもたちの発想力に驚かされました。そして最後は難易度MAXの問題。Q タロシロシ「これはさすがに正解者はいないかな…」と思っていましたが、なんと「体育倉庫」という回答が飛び出し、スタッフも参加者もびっくり！子どもたちの想像力は本当にすごいですね。正解できた子には、くじを引いて番号の場所に貼ってある様々な消しゴムをプレゼント。嬉しそうに選ぶ姿もとても可愛く、会場は終始あたたかな空気に包まれていました。</p> <p>③ 親御さんにもお年玉プレゼント！豪華景品争奪あみだくじ大会</p> <p>そして今回は「親御さんにもお年玉プレゼント！」ということで、外れなしの豪華景品争奪あみだくじ大会を開催しました！景品は、お米5キロ×3袋をはじめ、掛け時計、缶詰などなど、日々の生活に役立つものがばかり。番号を読み上げるたびに親御さんたちも真剣な表情になり、子どもたちと一緒にドキドキしながら見守っていました。見事1番くじを引き当てたのは、なんと初参加のご家族！「ピギナズラックって本当にあるんですね～！」と会場中が拍手と笑いに包まれました。2番くじを引いたのは今回2回目参加のご家族で、これまた「不思議なもんですね」と驚きの展開に。外れなしのあみだくじだったこともあり、全参加家族に景品をお渡しでき、親御さんからも「ありがたいです！」「嬉しい！」「たくさん声が聞かれました。新年らしい明るく温かな時間となりました。</p> <p>④ 集合写真・支援品配布（お弁当・お土産）</p> <p>最後に集合写真を撮影し、2026年最初のTSUNAGU食堂の思い出が形に残りました。写真撮影後は、子どもたちはスタッフやお友だちと写真を撮って楽しみ、会場には最後まで笑顔があふれていました。親御さんへは、いつもの支援品配布を実施。今回は釜利谷ふれあいカフェさんの手作り弁当として、ハンバーグ弁当・油淋鶏弁当・唐揚げ弁当の3種類をご用意しました。どのお弁当が届くかは運次第！「うちは唐揚げだっ！」「ハンバーグ来たー！」と親子で嬉しそうに話すが印象的でした。その他にも、いつもの支援品を配布し、各ご家庭に少しでも安心を届けられるよう取り組みました。</p> <p>おわりに</p> <p>第45回TSUNAGU食堂は、防災クイズで「命を守る知恵」を学び、あたまおしりゲームで思いっきり笑い、あみだくじ大会で親御さんにもお年玉のような嬉しい時間を過ごした、新年にふさわしい温かなひとときとなりました。子どもたちの元気な笑顔と、親御さんの安心した表情があふれるTSUNAGU食堂を、今年も地域の皆さまと共につくりたいことを嬉しく思います。ご参加いただいた皆さま、ご支援・ご協力くださった皆さまに心より感謝申し上げます。次回のTSUNAGU食堂も、子どもたちの笑顔と学びが広がる場となるよう準備を進めてまいります。</p>